

=====

◆□◆◆□ 群馬産業保健推進センター メルマガ第 21 号 ◆□◆◆□
□◆□◆□ ホームページ <http://www.gummasanpo.jp/> □◆□◆□

=====

このメルマガジンは群馬産業保健推進センターのホームページに掲載された新着情報や産業保健情報を配信します。

目 次

1. 茨城・栃木・群馬産業保健推進センター共同ライブラリー運用方法の変更について
2. 産業医共同選任事業の申請の締切日の延長について
3. 産業保健セミナー（9月～10月予定）のご案内
4. その他関係機関の動き

茨城・栃木・群馬産業保健推進センター
共同ライブラリー運用方法の変更について

茨城・栃木・群馬産業保健推進センター共同ライブラリーについては、現在システムの見直しを行っております。変更点については、詳細が決まり次第お知らせいたします。

現在は栃木と茨城の所有している図書、ビデオ、DVD等を群馬において同時に借りる事ができるシステムですが、今後はそれぞれの県に貸し出しの申し込みをして頂く事になる予定です。（変更は、10月1日を予定しています。）

ご不便をお掛けする事になりますが、よろしくご協力をお願いいたします。

産業医共同選任事業の申請の締切日の延長について

産業医共同選任事業
『共同で産業医を選任(契約)した場合助成金をお支払いします』

1 事業（助成金）の趣旨

労働者数 50 人未満の事業場の事業者が
他の事業者と共同して産業医の要件を備えた医師を選任・契約し、
職場巡視、健康診断の結果に基づく保健指導、長時間労働者への面接指導、
健康教育、健康相談等の産業保健活動を実施した場合、
その費用の一部を 3 年間にわたって助成する制度です。

2 産業医の活動内容

- ① 職場巡視による作業環境の改善
- ② 健康診断結果に基づく適切なアドバイス（健康管理）
- ③ 長時間労働者への面接指導（健康障害防止対策）

3 手続き（群馬産業保健推進センターまでお願いします）

- ① 登録申請
 - 集団登録（2以上で、同一業種又は同一地域の事業場で構成）
 - 個別登録申請（単独の事業場）
- ② 助成金の支払い申請
 - 1年度に86,000円を上限として助成金を支給します。

申請締め切りが9月末日に延長されました。どうぞご利用ください。

（詳細は <http://www.rofuku.go.jp/sanpo/jyoseikin/sinjoseikin-1.pdf>）

産業保健セミナー（9～10月予定）のご案内

（1）「海外赴任者健康管理セミナー」

開催日時 9月2日（水）14:00～16:00
開催場所 ウェルサンピア高崎（高崎市島野町1358）
講師 元WHO職員 安川隆子 氏
内容 海外に赴任すること自体で人は前鬱状態に置かれる。そのような状態下でも折り合いをつけ日常生活を支障なく送り、さらに業務を遂行するためにどうしたらよいか。赴任する本人、送り出す本社ができることや知ってほしいことを、海外勤務の経験をもとに考えてみたい。海外での「新型インフルエンザ」の対応についてもお話いたします。

（2）第295回セミナー「健診データのまとめ方とその活用（その2）」

開催日時 9月8日（火）14:00～16:00
開催場所 群馬産業保健推進センター（前橋市千代田町1-7-4）
講師 藤田晴康 相談員
内容 職域における健康診断の結果を表計算ソフトにEXCELで簡単にまとめる方法を解説する。2008年9月に行った講習の続編であるが、前回の復習も行う。また労基署への報告にそったやり方も紹介する。

（3）「生活習慣に影響を及ぼす環境的要因—より良い保健指導を行う—」

開催日時 9月11日（金）14:00～16:00
開催場所 大泉町文化むら（大泉町朝日5-24-1）
講師 中村保子 相談員
内容 分かっているけど、実行出来ない生活改善！勤労者を取り巻く環境の

うち家族からの支援や医療者への思い、自分自身の思いなどを解析してみました。保健指導の実際に役立ててください。

(4)「**新型インフルエンザの現況と職場における対策について**」(追加)

開催日時 9月28日(月) 14:00～16:00

開催場所 前橋テルサ つつじの間 (前橋市千代田町2-5-1)

講師 栃木産業保健推進センター 杉澤 誠祐 特別相談員
(株式会社 ブリヂストン 那須工場 産業医)

内容 今年の春に発生したインフルエンザは、秋から冬に向けて国内での大流行が予想されています。企業や個人が十分な知識を持って対策を講じるためにはどのようにしたら良いか解説します。
(申込締切日を9月18日とします。)

(5)「**群馬職域メンタルヘルス交流会(講演とシンポジウム)**」

開催日時 9月30日(水) 14:00～17:00

開催場所 群馬メディカルセンター 大ホール(前橋市千代田町1-7-4)

講演 講師 日本産業カウンセラー協会専属カウンセラー
千駄ヶ谷カウンセリングルーム代表 渋谷武子氏

内容 「カウンセリングのプロセスと援助」

シンポジウム

「上司のストレスと部下のストレスへの対応」

座 長：羽鳥裕明(寺子屋心理カウンセリングルーム代表)

シボジスト：大小原利信(日本産業カウンセラー協会上信越支部長)

：青木絹代(富士重工(株)群馬製作所診療所臨床心理士)

：嶋方喜斌(カウンセリングルーム「雨上がり」代表)

助言者：渋谷武子(日本産業カウンセラー協会専属カウンセラー
千駄ヶ谷カウンセリングルーム代表)

(6)「**職場のストレスマネジメントとメンタルヘルスケア**」

開催日時 10月7日(水) 14:00～16:00

開催場所 利根沼田文化会館(沼田市上原町1801-2)

講師 鈴木浄美 相談員

内容 「いろいろうまくいかないのは自分の性格のせいだ」とか「相手の性格が悪いからだ」と思っていないですか？自分の思うようにことが運ばない原因は、性格や人望ではありません。ただあなたが、時代にあったソーシャルスキル(社会技能)を持っていないだけなのです。本講座では、変化の時代の中でのストレスマネジメントの仕方を学びます。

(7)「**職場における救急体制(AED等)**」

開催日時 10月8日(木) 13:30～16:30

開催場所 前橋テルサ つつじの間(前橋市千代田町2-5-1)

講師 前橋市消防局

内 容 いつ、どこで、誰が突然の怪我や病気に襲われるか予測がつきません。職場も例外ではありません。救急車が来るまでの間に適切な応急措置が実施できるかどうかは生死を分けることもあります。緊急事態に備えて、心肺蘇生法、AED の使用方法、止血方法等の実習を行ないます。(修了者には消防局から「救命講習修了証」が交付されます。その手続きのため申込締切日を 9 月 18 日とします)

(8) 「精神科医等に対する産業保健に関する研修」

日 時 10 月 17 日 (土) 12:20～15:40
場 所 群馬メディカルセンター4 階小会議室
講 師 真下 延男 (群馬県医師会理事 群馬産業保健推進センター所長)
田中 義 (群馬県医師会理事)
内 容 メンタルヘルス対策及び過重労働による健康障害防止対策
メンタルヘルス対策の事例研究

(9) 「産業医等に対するメンタルヘルス対策及び過重労働による健康障害防止対策に係る研修」

日 時 10 月 17 日 (土) 13:30～17:30
場 所 群馬メディカルセンター 2 階ホール
講 師 竹内 一夫 (埼玉大学 教育学部教授)
倉富 雄四郎 (富士重工業(株)群馬製作所 専属産業医)
内 容 メンタルヘルス対策
過重労働による健康障害防止対策、長時間労働者に対する医師による面接指導の手法

(10) 第 296 回セミナー「栄養指導の実際 (事例と討議)」

開催日時 10 月 22 日 (木) 14:00～16:00
開催場所 群馬産業保健推進センター (前橋市千代田町 1-7-4)
講 師 野口泰子 氏 (社団法人日本栄養士会 理事)
内 容 平成 21 年 4 月にスタートした特定保健指導も 2 年目を迎え、徐々に事例も報告されるようになった。一方進めていくうちに課題等も集約されつつある。今回は具体的な事例を挙げ、それぞれの立場から検討して行きたい。

(11) 「母性健康管理研修会」

日 時 10 月 29 日 (木) 13:00～17:00
場 所 前橋テルサ (前橋市千代田町 2-5-1)
講 師 小山内恵子 (群馬労働局 雇用均等室長)
佐藤 仁 (群馬労働局 母性健康管理指導医
産科・婦人科 館出張 佐藤病院院長)
太田 圭子 (株)アイエイアイエアスペース社 富岡事業所
健康支援室 産業医)

内 容 女性労働者が増加する中、母性健康管理のための妊産婦への配慮、職場の理解などを学ぶ。

その他関係機関の動き

＊ 「平成 21 年度 全国労働衛生週間」

全国労働衛生週間は、今年で第 60 回を迎えます。

9 月 1 日から 30 日までが準備期間、本週間が 10 月 1 日から 7 日で、
本年のスローガンは

「トップが決意 みんながつくる 心の健康・明るい職場」です。

厚生労働省のホームページからご覧になれます。

<http://www.mhlw.go.jp/za/0728/a75/a75.pdf>

＊ 「平成 21 年度快適職場&健康づくり群馬推進大会」のご案内

日 時 平成 21 年 10 月 1 日（木）（13：30～ ）

場 所 前橋テルサ（前橋市千代田町 2－5－1）

大会次第 ①快適職場推進計画認定証書交付式

②快適職場推進計画認定事業場の事例発表

③リフレッシュ体操

④特別講演

講師 木村 周 氏

（日本カウンセリング学会名誉会長・元筑波大学教授）

演題 「快適職場のソフト対策」

＊ 「第 68 回全国産業安全衛生大会」のご案内（再掲）

「全国安全大会」は昭和 7 年に始まり、昭和 29 年に「全国労働衛生大会」が開催されるようになりました。その後昭和 44 年に産業安全と労働衛生が一本化し「全国産業安全衛生大会」となり、現在に至っています。

本年度の大会は全国安全大会から数えて 68 回目になり、埼玉県では初の開催です。

第 1 日目は、総合集会（表彰式、厚生労働省の講演、特別講演）

第 2・3 日目は、分科会（企業の研究発表、事例報告、シンポジウム）
等が予定されています。

日 時 平成 21 年 10 月 21 日（水）～23 日（金）

場 所 さいたまスーパーアリーナ他

特別講演 （財）日本サッカー協会会長

犬飼 基昭氏

詳細は、中央労働災害防止協会のホームページでご覧になれます。

<http://www.jisha.or.jp/>

＊ 平成 21 年 7 月 6 日「介護労働者の腰痛予防対策チェックリストの公表」が厚生労働省から公表されました。

次のホームページからご覧になれます。

<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/090706-1.htm>

＊ 平成 21 年 7 月 6 日「平成 20 年における業務上の疾病発生状況等の公表」が厚生労働省から公表されました。

次のホームページからご覧になれます。

http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudouki_jyun/anzeneisei11/h20.html

＊ 「平成 20 年度定期健康診断実施結果」が群馬労働局から公表されました。

<http://www.gummasanpo.jp/topics/H20%20kenkoushindankekkka.doc>

朝夕はめっきり涼しくなりました。

9 月は、全国労働衛生週間準備期間であり、皆様いろいろな行事でお忙しいことと思います。

秋風と共に、当センターの職員が最近身に沁みて感じておりますのは、「群馬産業保健推進センター」の認知度が大変低いということです。つい最近も、センター設立当時から協力関係にあると思っていた機関の方から「群馬産業保健推進センターは何をしているのですか」「どこにあるのですか」などと質問され、寂しい思いをしております。

今月は県内の労働基準監督署が各地で衛生週間説明会を予定しておりますので、監督署にお願いしてセンター職員が参加させていただき、できるだけ多くの企業の方に産業保健推進センターの業務のご案内をしたいと思っています。

このメールマガジンをお読みの皆様がセンターについて聞かれることがありましたら、ホームページを見ていただくよう、ご案内していただければ幸いです。

=====

<<群馬産業保健推進センターメール配信サービス解除、変更はこちらから>>

<http://www.gummasanpo.jp/melmag/index.html>

<<このメールマガジンへのご意見・ご要望はこちらから>>

sanpo10@gummasanpo.jp

=====

《発行元》群馬産業保健推進センター

電話：027-233-0026 FAX：027-233-9966